支援メニュー活用事例　　令和８年１１月

～空間と物流のクロスロード～

（被災中小企業施設・設備整備支援事業/復興企業フォローアップ事業）

協和運輸倉庫株式会社

事業概要

当社は、昭和 37 年に仙台市苦竹で東邦建物合資会社を設立し、倉庫業を開始したことを起源としています。その後、昭和 44 年に現在の社名へ改称し、本格的に倉庫業を展開してきました。現在は仙台圏を中心に確固たる事業基盤を築き、大手企業の商品保管・輸送を担うなど、地域物流を支える企業として成長しています。

東日本大震災では事業活動に大きな影響を受けましたが、グループ補助金と被災中小企業施設・設備整備支援事業を活用し、事業基盤の復旧・強化を図りました。その後も、復興企業フォローアップ事業を活用しながら、経営課題の解決に取り組んでいます。

令和 7 年度には、復興企業フォローアップ事業における専門家派遣を活用し、中堅社員、若手社員および所長を対象とした人材育成研修を実施しました。階層ごとにテーマを設定し、実践的な演習やグループワークを通じて、コミュニケーション能力の向上、職場環境の改善、管理職としてのマネジメント力の強化に取り組みました。

このような階層別研修を通じて、社員一人ひとりが自身の役割を再認識し、職場内での円滑なコミュニケーションや主体的な行動につなげる機会となりました。これらの取組は、社員の能力向上にとどまらず、組織全体の連携強化や働きやすい職場づくりにもつながっています。今後も継続的な人材育成を通じて、組織力の強化と働きやすい職場環境づくりを進めていきます。

企業の声

復興企業フォローアップ事業における専門家派遣を活用し、階層別の人材育成研修を実施したことで、当社の中堅社員・若手社員・所長それぞれが、自身の役割に応じた学びを得ることができました。 特に、実践的な演習やグループワークを通じて、コミュニケーションの質が向上し、職場環境の改善や管理職としてのマネジメント力強化に大きな効果がありました。研修で得た気づきや学びを今後の業務に活かし、より活力ある職場づくりにつなげてまいります。



【本社第一】



【トラック】

企業概要

代 表 者：代表取締役社長　髙橋 大輔

住　　所：宮城県仙台市宮城野区苦竹 3 丁目 6-10

電　　話：022-237-7311

ＵＲＬ　：https://www.kyowa-unyu-soko.co.jp/

事業内容：倉庫保管・輸送・人材派遣・保険代理店等

被災中小企業施設・設備整備支援事業は、グループ補助金等の認定を受け、復旧・復興を目指す中小企業者の方等に対し、復旧資金の無利子貸付を行う事業です。

復興企業フォローアップ事業は、被災中小企業施設・設備整備支援事業を利用し、復旧・復興を目指す中小企業者等の経営課題解決へ向けた支援（専門家の派遣等）を行う事業です。